

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	思春期サポート未来の宝アダマスplus+		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 25日		～ R8年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 12	(回答者数) 4	
○従業者評価実施期間	R8年 2月 25日		～ R8年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 3	(回答者数) 3	
○訪問先施設評価実施期間	R8年 2月 25日		～ R8年 3月 20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数) 4	
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	思春期特有の悩みや不安に寄り添いながら、本人の意思を大切にした支援を行っています。学校・家庭・本人をつなぎ、安心して学校生活や社会参加につながるよう支援していることが強みです。	本人の自尊心や周囲との関係性に配慮し、訪問時の関わり方について事前に学校と打ち合わせを行い、安心して支援を受けられる環境づくりを意識している。	保育所等訪問支援で培った学校連携や本人理解の視点を活かし、今後も放課後等デイサービス等で本人の安心感や自尊心を大切にした支援につなげていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校ごとに連携方法や支援体制に違いがあり、継続的な情報共有や支援調整が課題となっている。	学校ごとに支援体制や情報共有方法に違いがあることに加え、思春期特有の繊細さから、本人や周囲への配慮を行いながら支援調整を進める必要があるため。	学校連携や思春期支援で得た経験を活かし、今後も放課後等デイサービスで本人に寄り添った支援や環境調整につなげていく。
2			
3			